

令和8年度

中央ろう学校のライフ・ワーク・バランス

校長 金子 猛

ビジョン

☆毎朝、生徒を満面の笑顔で迎えるために・・・
☆職員にとって、働きがいのある職場であるために・・・

戦略

- 1 数値による客観的データ分析
- 2 職場環境の整備
- 3 効率的な学校運営

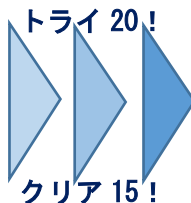


戦術

- 1 月半ばでの 20 時間超職員への注意喚起（毎月）
 - ・ 月末の超勤時間の個別提供（毎月）
 - ・ 職員会議における月 45 時間超の状況分析（毎月）
 - ・ 長期休業日終了時点での年休取得状況の個別確認
- 2 PCモニターの全執務席への設置
 - ・ 時間外電話の自動応答対応（17:30～7:30）
 - ・ 電子掲示板の積極的な活用と確実な情報伝達
 - ・ 年休や男性育業等を取得しやすい雰囲気醸成
- 3 職員室内に職員が「和める」エリアの常設
 - ・ 生徒の欠席連絡のデジタル受付
 - ・ 保護者宛配布物等のデジタル配信
 - ・ 学校評価のデジタル回収
 - ・ 会議のペーパーレス化とクリーンデスク
 - ・ 週案、会議録等のデジタル化
 - ・ 「会議・部活なし週間」の設定（毎学期）
 - ・ 会議・打合せ等の開始・終了時間の厳守

【令和7年度の実績】（前年度比）

超勤月 45 時間以内：77.3%（6.4P 増）
年休取得 15 日以上：84.0%（1.0P 増）
勤務満足度※意識的取組：80.0%（4.0P 減）



「お互いさま」の精神で誰一人取り残すことなく、こぞって全職員が超勤月 45 時間以内、年休取得 15 日以上を！